

平成23年度確かな学力向上のための具体的取組 **評価**

大館市立雪沢小学校

ねらい：確かな学力の向上を図る

「確かな学力」		平成23年度の評価指標と実践課題	学校評価 自己評価B
①知識・技能の習得	○		
②思考力・判断力・表現力の育成	○		
③学習意欲・学習習慣	○		
「確かな授業力」		基礎学力 ・基本的な学習習慣の定着 ・基礎・基本の確かな習得とその活用を図る学習活動の工夫改善	() 昨年 4 (4)
④生徒指導の機能を生かした学習指導	○		
		教師の研修 ・各教科との関連を図った効果的な体験活動の工夫 ・思考力・表現力を育てる言語活動の充実 ・地域の人材・素材の活用によるふさと教育の充実 ・研究の共通理解と実践の共有化	4 (4)
		思いやりの心たくましい心 ・明るくあいさつや正しい言葉遣い ・一人一人の居場所と活躍の場がある学級・学校 ・互いに協力し高め合える学校・学級 ・自分の夢や目標に向かって取り組む場の工夫 ・はじめのある生活や活動 ・自主的な委員会や係活動	4 (4)

共通実践事項	具体的な取組	達成状況	備考等(課題▲、成果○)
1 学力向上を目指した学校間の積極的な連携	<ul style="list-style-type: none"> ・東中学区小中連携部会での情報交換 ・6年生の中学校体験入学 ●校内研究会の実施(国語, 体育, 幼保小連携等) ・他校の授業参観(交流授業, 市教研等) ・市教研の各部会等での情報交換と校内への報告 ●他小学校との合同授業や体験活動 	○(○) ○(○) ○(○) ○(○) ▲(▲) ○(○)	9/9 実施予定 ◎他校との交流活動を増やし、児童の表現力を伸ばす。
2 「活用する力」を育てるための授業づくり	〈国語科を中心とした言語活動の充実〉 ●基礎・基本の確かな習得とその活用を位置付けた授業 ・分かりやすく伝える力の育成 ・単元のつながりを意識した学習計画 ●国語と他教科・領域、行事等との関連を図った学習計画 ・ねらいとゴールを明確にした授業実践 ・朝の学習活動(読書, 言葉の学習, 視写)の継続 ・昼のパワーアップタイム(モジュール学習, 漢字, 計算)の充実 ・特別活動における話し合い活動の充実	○(○) ▲ ○ ○ ○(○) ◎(◎) ◎(◎) ○	・家庭との連携を図りながら、一人一人の基礎・基本の習得を確かなものにし、自信と意欲を高めるようにする。 ・小規模校のよさを生かしながら、全校体制で活用力の向上を図るようにする。

(● 重要な課題であると考えられる具体的な取組)